

基本方針8 家庭との役割分担、地域との協力で子どもたちの学びと育ちを支えます

重点項目26 教育コミュニティづくりの主体的な推進

【目標】

社会全体で子どもたちをはぐくむ環境づくりを推進する。特に、すこやかネットの成果を踏まえ、地域住民が学校を支援する活動を進めるため、全中学校区に、学校支援地域本部など、教育コミュニティづくりを主体的に展開する組織づくりを促進する。

【成果（平成23年度末時点）】

〔学校を支援する取組みの推進〕

- 全247中学校区（国・府事業を活用しない98中学校区を含む）において、学校支援地域本部等による学校支援活動が展開されており、地域住民が主体的に学校を支援する体制が継続されている。
- コーディネーター研修（2回）及びボランティア研修（7地区）等を実施し、地域教育活動の推進にあたる人材の育成・確保に努めている。また、学校支援地域本部の小学校活動拠点の整備を支援し、地域社会が一体となった取組みを推進している。

※学校支援地域本部の設置状況

	H20年度	H23年度
中学校区	234/291	149/247 (全247中学校区において 学校支援活動を実施)
府立支援学校(小・中学部設置)	20/22	20/22

(H23年度は政令市・中核市を除く)

【課題及び対応】

- 中心になって活動を推進したり、個人レベルで地域教育活動に参画する人材の確保や、小・中学校に整備された活動拠点の活用を進めるなど、日常的・継続的な地域教育活動や学校支援活動の充実・定着を図るための取組みが必要である。
- 学校教育や家庭教育への支援に対する地域社会が一体となった取組み（「地域力再生」に向けた取組み）を他部局との連携のもと、一層推進する必要がある。

【主な取組み（平成23年度）】

項目		目標 (目標年次)	H20年度実績	H23年度実績	進捗 状況	H23年度実施事業	
①学校を支援 する取組みの 推進	学校支援地 域本部の設 置	全中学校区 (H25年度)	中学校区 234/291校区	149/247校区 (全中学校区 において学校 支援活動を実 施) ※政令市・中 核市を除く 府立支援学校(小・中学部設置)	◎	(新)教育コミュ ニティづくり推 進事業	地域全体で学校教育を支援 するため、学校と地域の連携体 制を構築した。 ・実践交流会 (1回)約400人参加 ・ボランティア研修会 (7地区)合計465人参加 ・コーディネーター研修 (2回)1回目200人 2回目120人 合計320人参加 ②101,353 千円【公】 (教育コミュニ ティづくり推 進事 業)の一部 ②239,478 千円【公】
	地域人材の 学校での居 場所づくり の促進	(事務局拠点整備) 291校区 (H25年度) ※整備実施はH21、 H22の2年間 (交流拠点整備) 100校区 (H25年度) ※整備実施はH21、 H22の2年間	事務局拠点整備 —	187/291校区 (H22年度まで の実績の累計) 交流拠点整備 —	○	(継)市町村教育 委員会等への働 きかけ	各中学校区での学校支援活 動 を継続・定着させるため、整備 された事務局拠点及び交流拠 点の活用の推進を図った。 (事務局拠点整備) ③ — ②8,366 千円【単】 (交流拠点整備) ③ — ②7,550 千円【単】

項目		目標 (目標年次)	H20 年度実績	H23 年度実績	進捗 状況	H23 年度実施事業	
②子どもたちの生活リズムの確立に向けた取組みの推進	「3つの朝運動」の実施	全小学校 (H25年度)	—	496/621校	○	(継) 3つの朝運動の取組紹介 各校の取組みについて状況調査を実施するとともに、特色ある取組みなどについて、学校へ取材を行い、その取組みの様子を教育委員会ホームページにて紹介 (平成23年3月)	⑳ — ㉑ —
	「通学合宿」の実施	全中学校区 (H25年度)	—	5/247校区	★ (注1)	(継) 3つの朝運動プロジェクトチームの設置 関係課による3つの朝運動推進のためのプロジェクトチームを設置した。(9回開催)	⑳ — ㉑ —
③地域活動におけるPDCAサイクルのC(評価)、A(改善)の定着・促進	地域活動におけるPDCAサイクルの定着の促進	定着の促進 (H25年度)	—	「活動のふり返しシート」を作成	○	(継)市町村教育委員会等への働きかけ 子どもの生活リズムの向上などをねらいとする取組みの推進を図った。	⑳ — ㉑32,285千円【単】 (生活リズム向上)の一部
						(継)「活動のふり返しシート」の活用促進 市町村に対して「活動のふり返しシート」の活用を依頼した。	⑳ — ㉑ —
						(継)研修会等での普及 研修会等で、PDCAサイクルの定着を促進するための啓発・情報共有を実施した。 ・実践交流会 (1回)約400人参加 ・ボランティア研修会 (7地区)合計465人参加 ・コーディネーター研修 (2回)1回目200人 2回目120人 合計320人参加	⑳ — ㉑ —

項目		目標 (目標年次)	H20 年度実績	H23 年度実績	進捗 状況	H23 年度実施事業	
④地域活動に関わる人・団体等の「つなぎ役」の育成を促進	全市町村における「つなぎ役」の人材育成	人材育成 (H25 年度)	—	右記研修等を実施し、市町村での取組みを促進	○	(継)コーディネーター研修、ボランティア研修の実施	「コーディネーター研修」を府がモデル的に実施した(2回)。また、「ボランティア研修」(7地区で実施)により、ボランティア等のスキルアップを図った。
						(継)市町村教育委員会等への働きかけ	<p>○「人権教育セミナー」(1回)を実施し、市町村社会教育職員等に働きかけるとともに、「人権教育地区別セミナー」を7地区(各1回で合計344人参加)で実施し、PTA・地域人材等を中心に働きかけ、人材育成に努めた。</p> <p>○「スキルアップ研修」(3回)を実施し、親学習リーダー等のスキルアップを図った。 1回目47人・2回目58人 3回目54人 合計159人参加</p> <p>○「大阪府市町村社会教育委員研究会議」(1回)を開催し、市町村社会教育委員の資質の向上を図った。</p> <p>○ 担当者会やヒアリング等を通じ、市町村教育委員会への働きかけを実施した。</p>

⑳ —
㉑ —

項目		目標 (目標年次)	H20 年度実績	H23 年度実績	進捗 状況	H23 年度実施事業		
⑤多様な活動 団体（NPO・企 業等）との連 携を促進	企業連携の 成功事例等 を発信	60 事例 (H25 年度)	30 事例をホー ムページで情 報発信	54 事例を提言 冊子やホーム ページで情報 発信 (H23 年度 までの実績の 累計)	○	(継) 活動団体 等の情報収集	活動団体（NPO・企業等）の実践 事例等の情報収集・発信を実施し た。	⑳ ー ㉑ ー
⑥大阪「ここ ろの再生」パ ートナー協定 制度の推進	企業等との 協定締結	1,000 社・団体 (H25 年度)	61 社・団体	148 社・団体	★ (注2)	(継) 大阪「こ ころの再生」 パートナー協 定制度の推進	社会全体で子どもの健やかな育 ちと学びを応援するため「こころ の再生」府民運動の一環として、 職場の子育て環境づくりの推進や 独自の社会貢献活動などを主体的 に取り組む企業や団体と府教育委 員会が協定を締結した。	⑳ ー ㉑ ー

(注1) 宿泊場所や入浴施設、支援にあたるリーダーやスタッフの確保等、宿泊に伴う課題は多く、地域が主体となって実施することへの不安が強い。実施する校区への現地取材を通じて取組みの様子や効果を把握し発信することにより、引き続き市町村へ実施を働きかけるとともに、子どもがより広く参加できる取組方法等を検討していく。

(注2) 大阪「こころの再生」パートナー協定の締結には、企業・団体が宣言した取組みの実行力や企業・団体としての信用力などをしっかりと精査する必要がある、単純に数値だけを求めるのではなく、質を重視した協定を締結していく。

【「大阪の教育力」向上プラン策定後に生じた課題に対する取組み】

項目	目標 (目標年次)	H21 年度実績	H23 年度実績	進捗 状況	H23 年度実施事業		
地域人材の学校での 居場所づくりの促進	(小学校の活動拠 点整備) 256小学校区 (H23年度)	—	185/256校区	○	(継) 小学校活動 拠点整備事業	地域人材が学校支援活動の 準備や子どもとの交流を行う 場を小学校施設の中に整備し た。	⑳12,901 千円【単】 ㉑14,864 千円【単】 ゆめ基金活用

【参考となる指標】

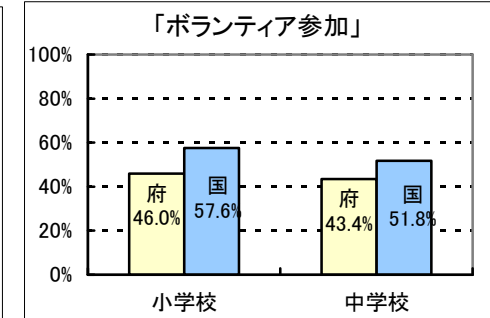
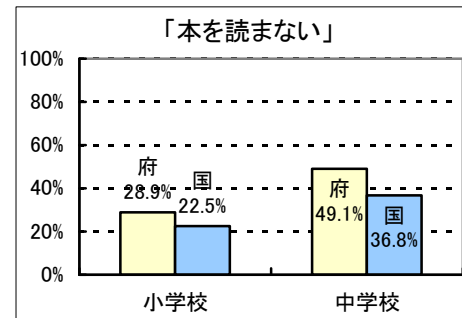
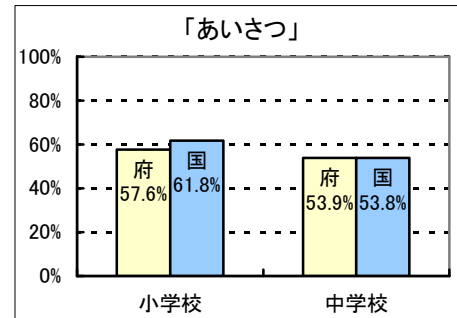
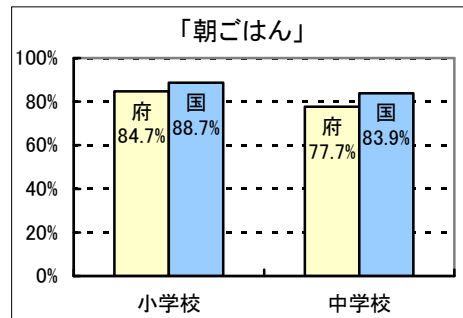
◆学校支援ボランティア人数

	H20 年度	H23 年度
1 中学校区あたりの平均人数（人）	191	268

◆学校支援ボランティアになった経緯（平成 21 年度）

自分から進んで	学校から頼まれた	その他
44%	37%	11%

◆平成 24 年度「全国学力・学習状況調査」における朝食、あいさつ、読書、ボランティア参加に関する大阪府と全国の平均



◆平成23年度学校支援地域本部実施箇所数

	市町村名	中学校区数	学校支援地域本部 実施中学校区数		市町村名	中学校区数	学校支援地域本部 実施中学校区数
1	豊中市	18	16	26	河南町	1	1
2	池田市	5	5	27	千早赤阪村	1	0
3	箕面市	8	8	28	泉大津市	3	3
4	能勢町	2	2	29	和泉市	10	10
5	豊能町	2	2	30	高石市	3	0
6	吹田市	18	0	31	忠岡町	1	1
7	茨木市	14	0	32	岸和田市	11	11
8	摂津市	5	5	33	貝塚市	5	5
9	島本町	2	0	34	泉佐野市	5	0
10	守口市	9	9	35	泉南市	4	4
11	枚方市	19	0	36	阪南市	5	0
12	寝屋川市	12	12	37	熊取町	3	3
13	大東市	8	8	38	田尻町	1	1
14	門真市	7	7	39	岬町	1	1
15	四條畷市	4	0	合計		247	149
16	交野市	4	4				
17	八尾市	15	0				
18	柏原市	6	6				
19	富田林市	8	8				
20	河内長野市	7	7				
21	松原市	7	7				
22	羽曳野市	6	6				
23	藤井寺市	3	3				
24	大阪狭山市	3	0				
25	太子町	1	0				

基本方針8 家庭との役割分担、地域との協力で子どもたちの学びと育ちを支えます

重点項目27 保護者のエンパワメントと家庭教育を支える地域ネットワークの構築

【目標】

家庭教育に関する学習機会や情報の提供を行い、保護者が身近な地域・住民とつながりを持つきっかけをつくることで、家庭教育（子育て）において、自らの役割に気づき、それを果たせる環境を醸成する。

【成果（平成23年度末時点）】

〔家庭教育支援〕

- 全市町村（政令市を除く）において、家庭教育（子育て）に関する学習・交流機会を提供しており、保護者が地域・住民とつながりを持つきっかけをつくった。
20年度：40市町村 22年度：40市町村 23年度：41市町村
- 新たに「家庭教育支援スキルアップ研修（全3回）」を実施し、家庭教育支援に関わる人の学習・交流機会の充実を図った。
- 市町村立学校教員・府立学校教員を対象とする親学習研修を2回実施し、学校の授業等における親学習の推進を支援した。

【課題及び対応】

- 市町村の主体的な家庭教育支援体制づくりに向け、支援にあたる人材のネットワークづくりや、学校教育・福祉部局等との連携・情報交換等の一層の推進が必要である。
- 保護者に対する親学習とともに、これから親になる児童・生徒に対する学校の授業における親学習の周知・推進が必要である。
- 交流、学習の場になかなか出てきにくい保護者に対する働きかけの工夫が必要である。

【主な取組み（平成23年度）】

項目		目標 (目標年次)	H20年度実績	H23年度実績	進捗 状況	H23年度実施事業	
①多様な家庭教育(子育て)支援の一体的な取組みの推進	家庭教育に関する学習への参加	100,000人 (H25年度)	53,100人	45,033人	★ (注1)	(新)大阪府教育コミュニティづくり実践交流会の開催	<p>教育コミュニティづくりの先導的な実践事例の報告を通じて、その成果やノウハウを共有し、今後の家庭教育支援の取組みを推進するための学習・交流機会を提供した。 (1回開催)約400人参加</p> <p>③ 101,353千円 (教育コミュニティづくり推進事業費)の一部【公】 ② 3,341千円 (社会教育指導普及費)の一部【単】</p>
						(新)スキルアップ研修の開催	<p>家庭教育支援の取組みに携わっている人材を対象に、研修、情報交換等の機会を提供し、参加者のスキルの向上を図った。 (年3回) 1回目47人・2回目58人 3回目54人合計159人参加</p> <p>③ 3,588千円 (社会教育指導普及費)の一部【単】 ② 3,341千円 (社会教育指導普及費)の一部【単】</p>
						(継)親学習研修会の開催	<p>市町村立学校教員・府立学校教員を対象として、授業に向けての実践的・応用的なニーズに対応できる研修機会を提供した。(小中学校教員対象1回、府立学校教員対象1回開催)</p> <p>③ 3,588千円 (社会教育指導普及費)の一部【単】 ② —</p>

項目		目標 (目標年次)	H20年度実績	H23年度実績	進捗 状況	H23年度実施事業		
①多様な家庭教育(子育て)支援の一体的な取り組みの推進	市町村への情報提供の充実	充実 (H25年度)	—	情報提供を通じて、市町村における実践を促進	○	(継)市町村教育委員会等への情報提供や働きかけ	市町村訪問や担当者会議において、家庭教育支援についての情報提供を行うとともに、親学習リーダー及び家庭教育支援チームリーダーの交流会を実施した。(各1回)	②③ —
	ホームページへのアクセス	20,000件 (H25年度)	9,500件	14,792件	○	(継)ホームページの内容の充実と積極的な周知	ホームページ上に掲載されている親学習教材及び小学生用指導資料等について、研修会等で周知に努めた。	②③ —

(注1) 平成20年度までは国の委託事業を活用して学習機会を提供してきたが、平成21年度から学習機会の提供が同事業の対象事業から外れたため、学習機会の回数が減少したものと考えられる。平成23年度は「教育コミュニティづくり推進事業」の中の1事業として家庭教育支援を実施しており、参加者は増加に転じたが、引き続き保護者への周知や研修・交流会の拡大実施等に取り組む。

基本方針8 家庭との役割分担、地域との協力で子どもたちの学びと育ちを支えます

重点項目28 生きる力をはぐくむ体験活動や読書活動の推進

【目標】

- ・小学校区における放課後等の子どもたちの体験活動や学習活動等の場づくりを進める。
- ・読書活動を推進する。

【成果（平成23年度末時点）】

〔教育コミュニティづくり推進事業（おおさか元気広場）の実施状況〕

- 放課後等に、安全で安心な子どもの活動場所を確保するとともに、子どもの体験・交流活動や学習活動等の活性化を地域社会全体で推進する「おおさか元気広場」の活動が約87%の小学校区で実施されている。
- 放課後児童クラブとの連携や障がいのある子どもの活動参加を推進するため、好事例を収集し情報提供するとともに、放課後子どもプラン推進委員会での協議を活かし、府内のすべての活動者に向けて活動推進のためのメッセージを発信した。

（実施小学校区数／全小学校区数（政令市、中核市を除く））

	H20年度	H23年度
小学校区	393／528 (74.4%)	459／526 (87.3%)
うち 配慮を要する児童が参加	99 (18.8%)	117 (22.2%)
うち 放課後児童クラブとの連携	—	57.1% (※1)
放課後学習支援	140／528 (26.5%) (※2)	486／621 (78.3%) (※3)
府立支援学校(小学部設置)	15／22 (68.2%)	20／22 (90.9%)

※1 平成23年7月実施の、文部科学省による放課後子ども教室参加人数等調査による（対象年度は平成22年度）

※2 まなび舎kids（おおさか元気広場推進事業を活用した、小学校における放課後学習支援の取組み。平成22年度末で終了）の実施校区数。

※3 おおさか元気広場における学習支援を含む、放課後に実施された学習支援の実施校数。（中核市を含む）

【課題及び対応】

- 子どもたちの体験活動や学習活動の充実を図るため、学習支援ボランティア等の支援者を確保する必要がある。
- 障がいのある子どもの放課後等の活動への参加をさらに促進する必要がある。
- 保護者が仕事などで昼間家庭にいない児童に、遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブとの連携をさらに図る必要がある。

【主な取組み（平成23年度）】

項目		目標 (目標年次)	H20 年度実績	H23 年度実績	進捗 状況	H23 年度実施事業	
①放課後等の子どもたちの体験活動や学習活動等の場づくり	「おおさか元気広場推進事業」の実施	全小学校区 (H25 年度)	393/528 校区 ※政令市、中核市を除く	459/526 校区 ※政令市、中核市を除く	◎	(新)教育コミュニティづくり推進事業	放課後や週末等に、安全で安心な子どもの活動拠点を確保するとともに、地域のボランティアの方々の参画・協力を得て、子どもの体験・交流活動及び学習活動等の活性化を図ることにより、地域社会全体で子どもの豊かな成長を育む教育コミュニティづくりを推進した。
		全府立支援学校 (H25 年度)	15/22 校	20/22 校	◎		
②読書活動の推進	重点項目31①②参照						

◆平成23年度おおさか元気広場実施小学校区数

	市町村	小学校数	おおさか元気広場 実施小学校区数		市町村	小学校数	おおさか元気広場 実施小学校区数
1	豊中市	41	41	30	高石市	7	7
2	池田市	11	11	31	忠岡町	2	2
3	箕面市	14	14	32	岸和田市	24	9
4	能勢町	6	4	33	貝塚市	11	10
5	豊能町	4	0	34	泉佐野市	13	13
6	吹田市	35	34	35	泉南市	10	10
7	茨木市	32	32	36	阪南市	11	4
8	摂津市	10	10	37	熊取町	5	5
9	島本町	4	4	38	田尻町	1	1
10	守口市	18	18	39	岬町	3	3
11	枚方市	45	45	合計		526	459
12	寝屋川市	24	24				
13	大東市	14	14				
14	門真市	15	15				
15	四條畷市	7	7				
16	交野市	10	10				
17	八尾市	29	21				
18	柏原市	10	10				
19	富田林市	16	16				
20	河内長野市	14	8				
21	松原市	15	15				
22	羽曳野市	14	8				
23	藤井寺市	7	7				
24	大阪狭山市	7	7				
25	太子町	2	2				
26	河南町	4	4				
27	千早赤阪村	2	0				
28	泉大津市	8	2				
29	和泉市	21	12				